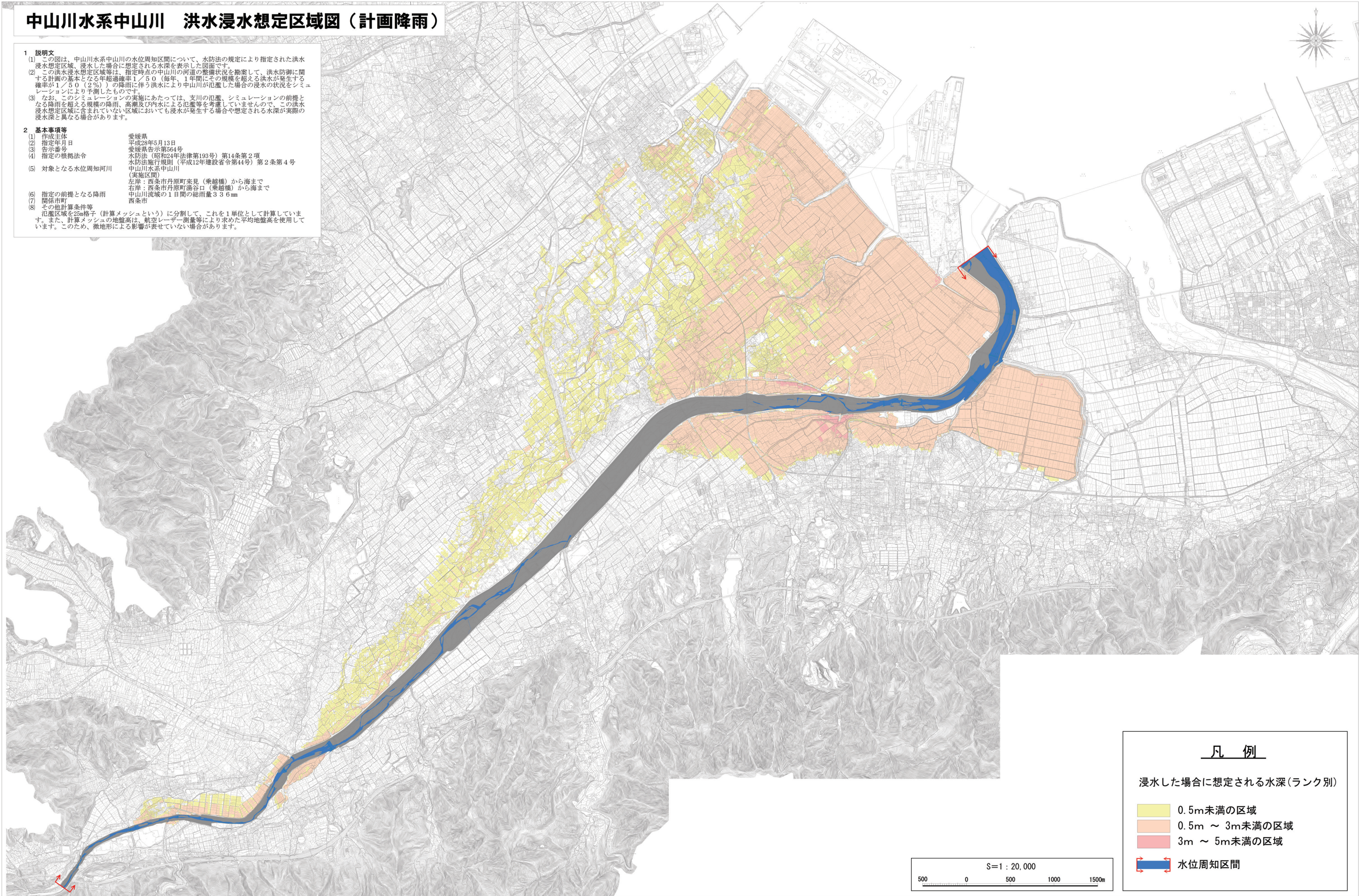


# 中山川水系中山川 洪水浸水想定区域図（計画降雨）

- 1 説明文**
- (1) この図は、中山川水系中山川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - (2) この洪水浸水想定区域等は、指定地点の中山川の河道の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））の降雨に伴う洪水により中山川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に含まれていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等**
- (1) 作成主体 愛媛県
  - (2) 指定年月日 平成28年5月13日
  - (3) 告示番号 愛媛県告示第564号
  - (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項  
水防法施行規則（平成12年建設省令第44号）第2条第4号
  - (5) 対象となる水位周知河川 中山川水系中山川  
（実施区間）  
左岸：西条市丹原町来見（乗越橋）から海まで  
右岸：西条市丹原町湯谷口（乗越橋）から海まで  
中山川流域の1日間の総雨量336mm
  - (6) 指定の前提となる降雨 西条市
  - (7) 関係市町 西条市
  - (8) その他計算条件等  
氾濫区間を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。



## 凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3m未満の区域
- 3m～5m未満の区域

水位周知区間

